

# クラス通信

麻生本校・円山校・札幌駅前校

高校部・中高一貫校生

令和 5年 9月 14日 発刊

保護者の皆さま ※お子様と一緒にご覧下さい

理事長・校長 福島新四郎

この「クラス通信」を通じてクラスユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるようお願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

高3生の皆さんへ: 来年の大学入学共通テスト(以下共通テスト)は2024年1月13日(土)・14日(日)です。来年1月ほとんどの人がこの「共通テスト」を受験することになりますので、**今月25日から始まる「大学入学共通テスト出願」**に合わせて、今回は共通テストの概要についてお知らせ致します。

二学期以降、1月までの学習の参考にして下さい。

また**高2、高1、中高一貫校の皆さんも**大学受験を目指す際の最初の試験ともいえるこの「共通テスト」が一体どのような内容と形式(科目・時間・配点等)で出題されるのか今からは是非関心をもってご覧下さい。

## 【2024年第4回大学入学共通テスト日程】

試験日	試験教科・科目・時間・配点		試験時間
1月13日(土)	第1日	地歴(60分)100点 「世界史A」「日本史A」「地理A」 「世界史B」「日本史B」「地理B」	2科目選択 9:30~11:40
		公民(60分)100点 「現代社会」「倫理」「政治経済」 「倫理・政治経済」	1科目選択 10:40~11:40
	国語(80分)200点 「国語」近代以降の文・古典	13:00~14:20	
	外国語リーディング (80分)100点 リスニング (60分)※解答時間30分 100点	「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」 リーディング 15:10~16:30 リスニング (英語のみ) 17:10~18:10	

※地理歴史・公民において、同一名称のA・B科目同士の選択はできません。つまり、「地理A」と「地理B」や「倫理」と「倫理政経」という組み合わせの受験選択はできないということです。

試験日	試験教科・科目・時間・配点		試験時間
1月14日(日)	第2日	理科①(60分) 100点 「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30~10:30 2科目選択
		数学①(70分) 100点 「数学I」「数学I・数学A」	11:20~12:30
		数学②(60分) 100点 「数学II」「数学II・数学B」	13:50~14:50
	理科② 科目(60分)100点 2科目 130分の内 解答時間120分 200点	「物理」「化学」 「生物」「地学」 2科目選択 15:40~17:50 1科目選択 16:50~17:50	

<裏面に続く>

受験生は「共通テスト」の願書記入を行い、いよいよ本番が近付いてきたと実感し始めたのではないかと思います。「共通テストを受けない」という選択肢は当校での受験生指導としてはありません。

国公立大・私立大のもっとも早い「本番」の試験（防衛大学校など除く）がこの「共通テスト」だからです。全国の受験生が受ける大きな試験となる「共通テスト」を受けることにより、国公立2次試験や私立大学個別試験などに向けた実践や場馴れなど、大きなメリットがあります。

まれに個人の判断で受験しない生徒がありますが、その結果、受験戦略上不利にはたらく（出願など）状況が例年起こります。ご家庭でも受験生本人と日常的に是非コミュニケーションを取って共通テストの受験を意識させて頂きたいと思えます。

推薦入試を考えている生徒についても、必ず受験するようお声がけ下さい。「共通テストで〇〇%以上の得点率」を合格の要件として課している大学も多々あります。学校推薦型選抜・総合型選抜では学力は不要、ということは決してありません。

文責:土居・吉岡

## <受けられる模試は必ず受けましょう>—自分の今の学力を知るために…。

**高3生は、これから先、ほぼ毎週のように模試があります。**

国公立志望の生徒は週末にあるマーク模試を共通テストの練習という意味で、受験できる模試全て受験し、その日、もしくは遅くとも翌日のうちに復習を行い、平日は共通テスト対策に加え二次・個別試験の勉強も計画的に行うという流れを組めることが理想です。

模試の申し込みを万一忘れてしまった場合は、即学校の先生に相談しましょう。時期的に早く気がつけば、学校一括申し込みではなく、外部受験申し込みとして間に合うかもしれません。そういうことがないように注意を払いましょう。

**高2、高1生、中高一貫校生は定期考査（テスト）が終わった頃かと思えます。**

今後は、現在の学習進度、不得意教科、分からないまま進んでいて後れを取っている教科など、自分を見つめ直して今後の学習予定を立てる時期となります。

ある程度上手な自己の学習予定「設計図」が出来上がれば、あとは将来を見据えて努力するだけになります。また「設計図」は、大枠はきちんと整え、詳細はリスケジュール出来るように組むことが重要です。

※学習相談や学習に関する上記学習予定「設計図」についての相談は下記の各先生が担当しています。

※東進受講者は設計図を具体化するために東進学力POSへ入力します。

円山校:森・西野

札幌駅前校:原

麻生校:土居・吉岡



<9月・10月の予定>は下の「QRコード」からHP上で  
ご覧下さい。緊急時連絡はラインでお知らせ致します。

麻生本校 ☎011-716-7162

札幌駅前校 ☎011-299-6030

円山校 ☎011-613-7755

麻生本校 高校部



札幌駅前校 高校部



円山校 高校部



円山校 中学部

